

報告

代議員・役員選挙の電子投票化について

結果報告

日本天文教育普及研究会 選挙管理委員会

選挙管理委員会では、投票率の向上および選挙の運營業務のスリム化のために、次回以降の選挙において電子投票を導入する可能性について、本誌1月号およびメーリングリストにおいて、会員の皆さまから広くご意見を募りたく、アンケートへご協力をお願いいたしました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

今回、その結果について、以下の通りご報告いたします。

● 日本天文教育普及研究会 選挙における電子投票導入について

回答件数：42件

Q1. 電子投票と郵送投票が選べる場合、どちらで投票しますか？

- a. 電子投票（ウェブから投票します） 40件（95%）
- b. 郵送投票（これまでと同じ） 2件（5%）

Q2. 日本天文教育普及研究会の情報を得る主な媒体はなんですか？

最もよく本会の情報を得ている媒体をお聞かせください。

- a. 「天文教育」の会誌 12件（29%）
- b. メーリングリスト 29件（69%）
- c. ホームページ 1件（2%）
- d. その他 0件

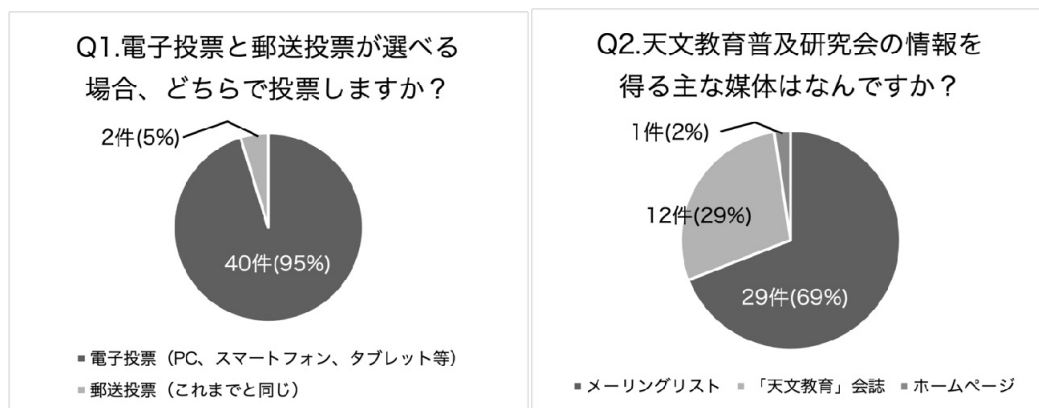


図1 Q1（左）とQ2（右）の回答の円グラフ

---

---

Q3. 電子投票化についてご意見があればお聞かせください。

【いただいたコメントより一部抜粋・編集】

- ✧ 重複投稿についての方針とアナウンスが重要。
- ✧ PCの不具合が起きた時に投票できない。スマホでのバックアップの可能性について。
- ✧ 自宅に郵便物が届くと忙しい時に開封するのを忘れがちなので、電子投票は賛成。
- ✧ 電子投票は忘れられがちだが、投票催促のメールを複数送るのが大事。
- ✧ 別の学会の電子投票ではなぜか投票できなかった。投票率は上がりそうだが、原因不明で意志を反映できない会員がいる可能性を認識したほうがよい。
- ✧ 紙の名簿の処分に困るので、電子化は歓迎だが、情報セキュリティに注意が必要。
- ✧ 紙か電子投票か判断できるのであれば賛成。
- ✧ 賛成。がんばってください。

アンケートの結果、9割以上の方から電子投票について賛成のお声をいただきました。次回以降の選挙については、情報セキュリティに気をつけながら、紙での投票の可能性を残しつつ、電子投票化を進めていきたいと思えます。

2022年度 選挙管理委員会（\*委員長）

\*長谷川優子、日下部展彦、伊藤哲也、川越至桜、依田純果